

第19回旭川市中小企業経営状況アンケート調査結果について

平成17年2月21日
旭川市商工観光部総務労政課

1. 調査方法

(1) 調査目的

平成9年11月に㈱北海道拓殖銀行が経営破たんし、市内中小企業者への影響が懸念されたことから、その実態を把握するために経営状況調査を実施した。その後も平成13年6月の旭川商工信用組合の破たんなど、金融環境の変動や景気の低迷が続いていることから、継続して調査を実施している。

第1回調査	平成9年12月	第2回調査	平成10年2月
第3回調査	平成10年6月	第4回調査	平成10年8月
第5回調査	平成10年11月	第6回調査	平成11年2月
第7回調査	平成11年8月	第8回調査	平成11年11月
第9回調査	平成12年2月	第10回調査	平成12年8月
第11回調査	平成13年2月	第12回調査	平成13年8月
第13回調査	平成14年2月	第14回調査	平成14年7月
第15回調査	平成15年1月	第16回調査	平成15年7月
第17回調査	平成16年2月	第18回調査	平成16年8月
<u>第19回調査</u>	<u>平成17年2月</u>		

(2) 調査対象

旭川市内の中小企業	220 社
回答数	116 社 (回収率 52.7 %)

(3) 調査項目

- | | |
|--------------------|----------------|
| ① 現在の業況 | ② 現在の資金繰りの状況 |
| ③ 貸し渋りの状況 | ④ 今後の経営環境見通し |
| ⑤ 今後の設備投資予定 | ⑥ 新たな取り組みの予定 |
| ⑦ 旭川市中小企業振興資金の利用予定 | ⑧ 金融機関からの借入れ状況 |
| ⑧-1 借入れ残高の比較 | ⑧-2 借入れ残高の規模 |
| ⑧-3 借入れ残高の見込み | ⑨ 経営上の課題・問題 |

(4) 調査期間

平成17年1月21日 ～ 平成17年2月10日

(5) 調査方法

アンケート調査票郵送によるメール調査

(6) その他

統計処理上、個々の構成比の和が100.0%とならない場合がある。

2. 回答企業の構成

業種別

業種	製造	建設	卸・小売	運輸・倉庫	サービス	その他	合計
企業数	32	23	24	7	28	2	116
構成比	27.6%	19.8%	20.7%	6.0%	24.1%	1.7%	100.0%

資本金別

資本金	業種	製造	建設	卸・小売	運輸・倉庫	サービス	その他	合計
300万円未満	企業数	1	1			1		3
	構成比	0.9%	0.9%			0.9%		2.6%
300万円以上 1,000万円未満	企業数	6	3	4	1	9		23
	構成比	5.2%	2.6%	3.4%	0.9%	7.8%		19.8%
1,000万円以上 3,000万円未満	企業数	19	15	13	6	15	2	70
	構成比	16.4%	12.9%	11.2%	5.2%	12.9%	1.7%	60.3%
3,000万円以上	企業数	6	4	7		2		19
	構成比	5.2%	3.4%	6.0%		1.7%		16.4%
無回答	企業数					1		1
	構成比					0.9%		0.9%
合計	企業数	32	23	24	7	28	2	116
	構成比	27.6%	19.8%	20.7%	6.0%	24.1%	1.7%	100.0%

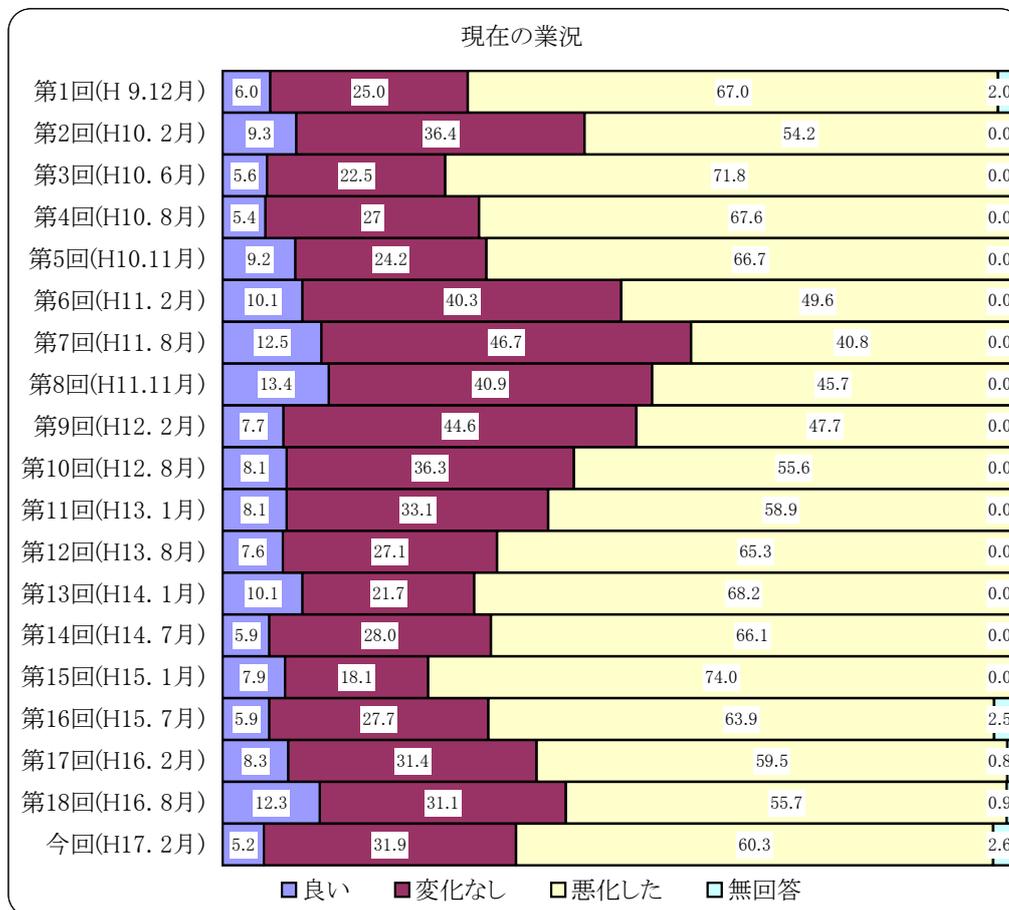
従業員数別

従業員数	業種	製造	建設	卸・小売	運輸・倉庫	サービス	その他	合計
10人未満	企業数	7	5	5		11		28
	構成比	6.0%	4.3%	4.3%		9.5%		24.1%
10人以上 30人未満	企業数	9	14	9	4	12	2	50
	構成比	7.8%	12.1%	7.8%	3.4%	10.3%	1.7%	43.1%
30人以上 50人未満	企業数	8	2	5	2	1		18
	構成比	6.9%	1.7%	4.3%	1.7%	0.9%		15.5%
50人以上	企業数	8	2	5	1	4		20
	構成比	6.9%	1.7%	4.3%	0.9%	3.4%		17.2%
無回答	企業数							
	構成比							
合計	企業数	32	23	24	7	28	2	116
	構成比	27.6%	19.8%	20.7%	6.0%	24.1%	1.7%	100.0%

3. 調査結果

(1) 現在の業況

企業の業況判断では、「良い」が5.2%、「変化なし」が31.9%、「悪化した」が60.3%、無回答が2.6%で、前回調査から「良い」が7.1ポイント減、「変化なし」が0.8ポイント増、「悪化した」が4.6ポイント増となっている。「悪化した」が増加する一方、「良い」が減少し、2年ぶりに悪化傾向に転じた。

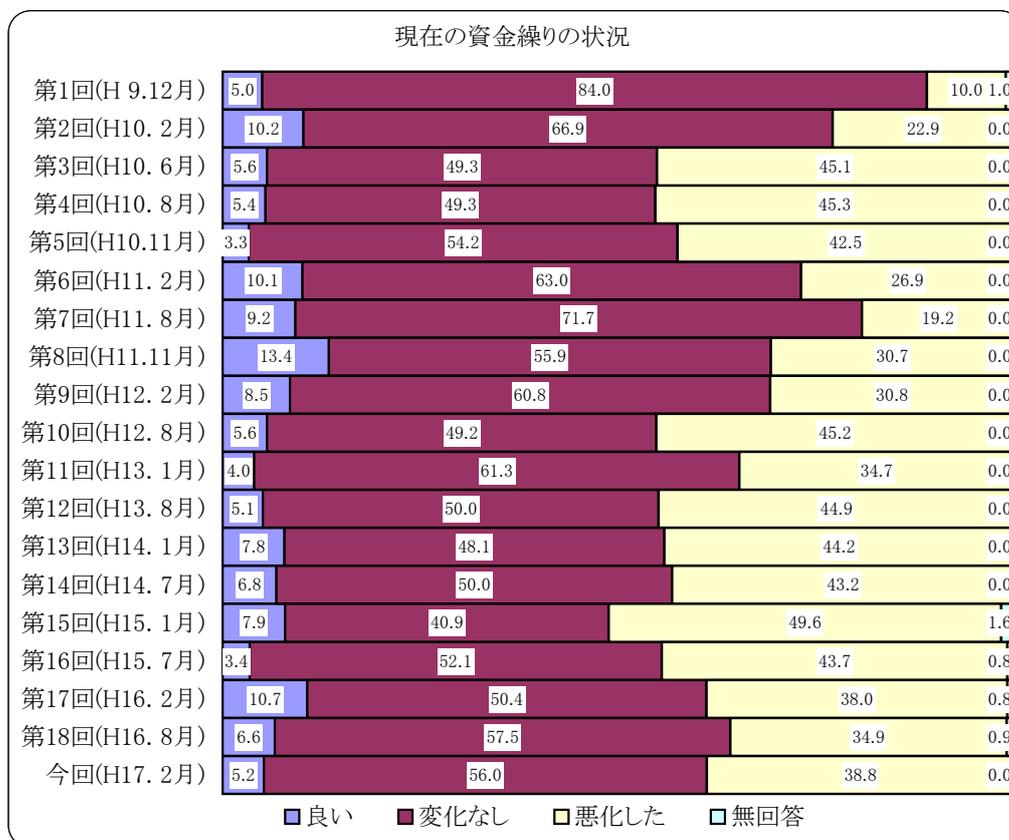


左:企業数 右:構成比

業種	回答	良い	変化なし	悪化した	無回答	合計			
製造	2	1.7%	13	11.2%	17	14.7%	32		
建設	1	0.9%	10	8.6%	12	10.3%	23		
卸・小売			4	3.4%	18	15.5%	2	1.7%	24
運輸・倉庫	1	0.9%	3	2.6%	2	1.7%	1	0.9%	7
サービス	2	1.7%	7	6.0%	19	16.4%			28
その他					2	1.7%			2
合計	6	5.2%	37	31.9%	70	60.3%	3	2.6%	116

(2) 現在の資金繰りの状況

現在の資金繰りでは、「良い」が5.2%、「変化なし」が56.0%、「悪化した」が38.8%で、前回調査から「良い」が1.4ポイント減、「変化なし」が1.5ポイント減、「悪化した」が3.9ポイント増となっており、悪化の兆しが見られる。

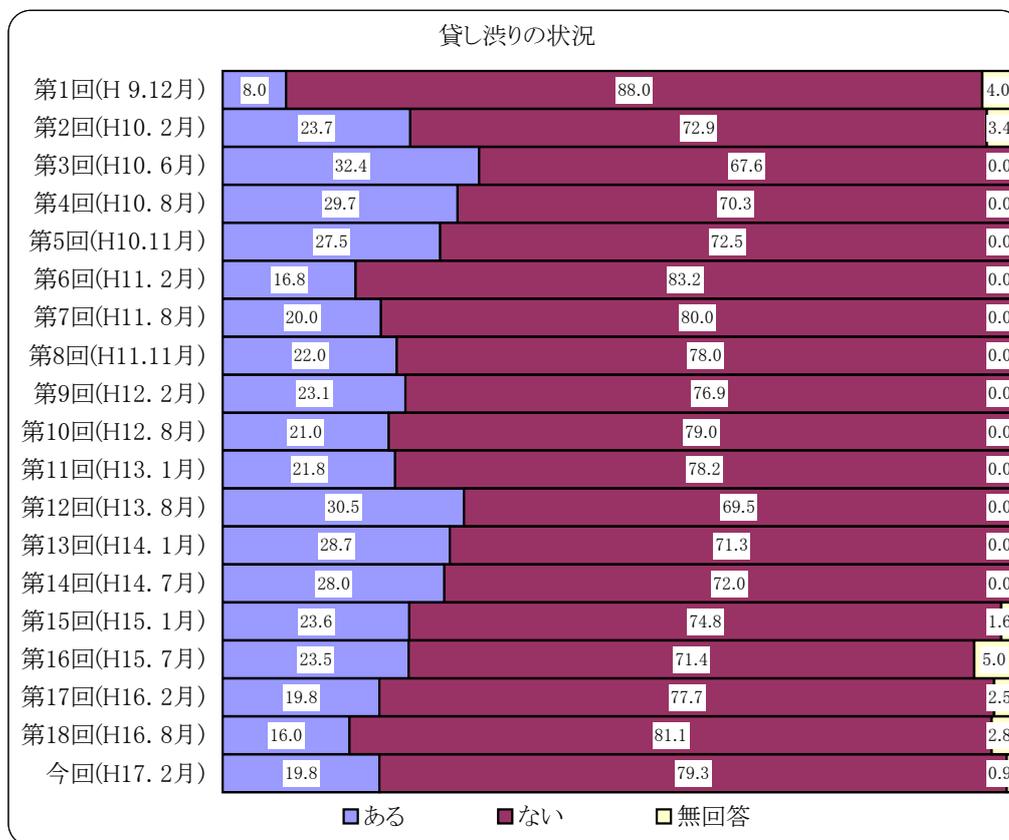


左:企業数 右:構成比

業種	回答	良い	変化なし	悪化した	無回答	合計
製造			22	10		32
建設			14	9		23
卸・小売	2	1.7%	12	10		24
運輸・倉庫	1	0.9%	5	1		7
サービス	3	2.6%	11	14		28
その他			1	1		2
合計	6	5.2%	65	45		116

(3) 貸し渋りの状況

貸し渋りについては、最近感じたことが「ある」が19.8%、「ない」が79.3%、無回答・その他が0.9%で、前回調査から「ある」が3.8ポイント増、「ない」が1.8ポイント減、無回答が1.9ポイント減となっている。第12回調査以降、改善傾向を続けていたが、ここに来て一転して悪化傾向となった。

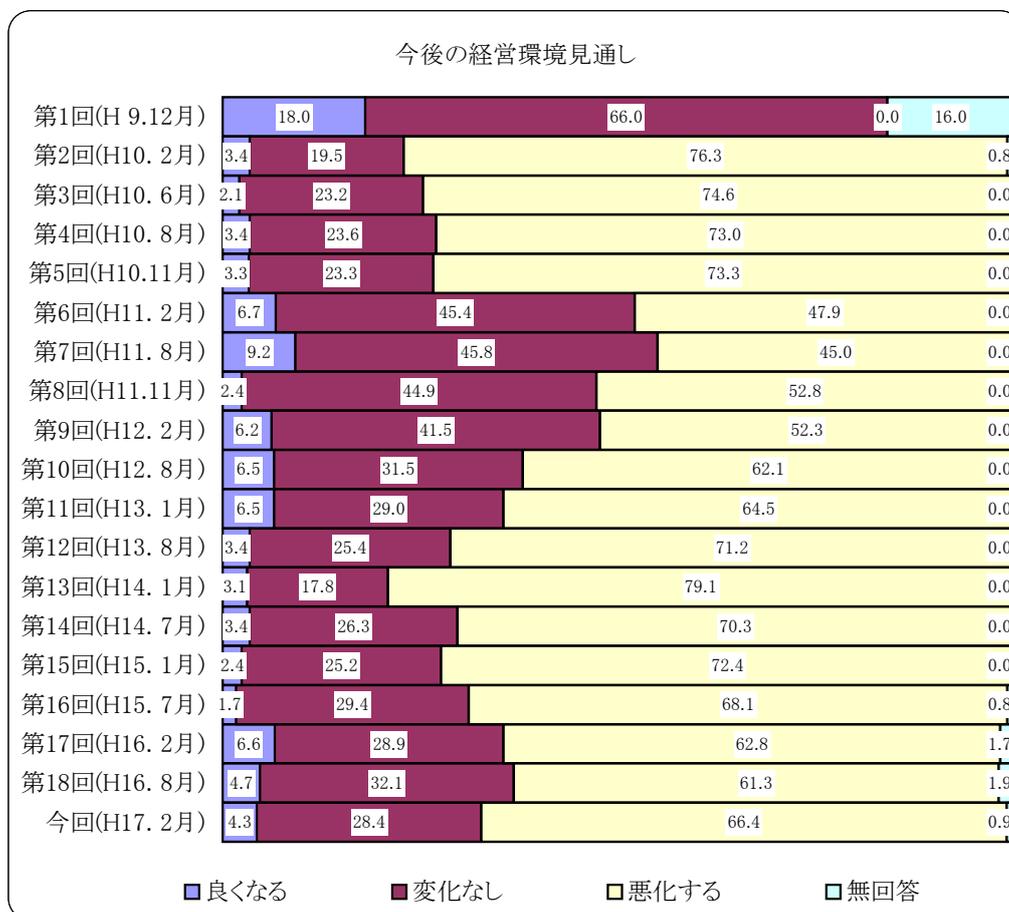


左:企業数 右:構成比

業種	回答	ある	ない	無回答	合計
製造		6	26		32
		5.2%	22.4%		
建設		6	17		23
		5.2%	14.7%		
卸・小売		3	21		24
		2.6%	18.1%		
運輸・倉庫		1	6		7
		0.9%	5.2%		
サービス		6	21	1	28
		5.2%	18.1%	0.9%	
その他		1	1		2
		0.9%	0.9%		
合計		23	92	1	116
		19.8%	79.3%	0.9%	

(4) 今後の経営環境見通し

今後の経営環境(業況、資金繰り等)の見通しについては、「良くなる」が4.3%、「変化なし」が28.4%、「悪化する」が66.4%、無回答が0.9%で、前回調査から「良くなる」が0.4ポイント減、「変化なし」が3.7ポイント減、「悪化する」が5.1ポイント増、無回答が1.0ポイント減となっている。「良くなる」が変わらないものの、「悪化する」が増加しており、現在の業況と同様に悪化傾向の兆しが見られる。

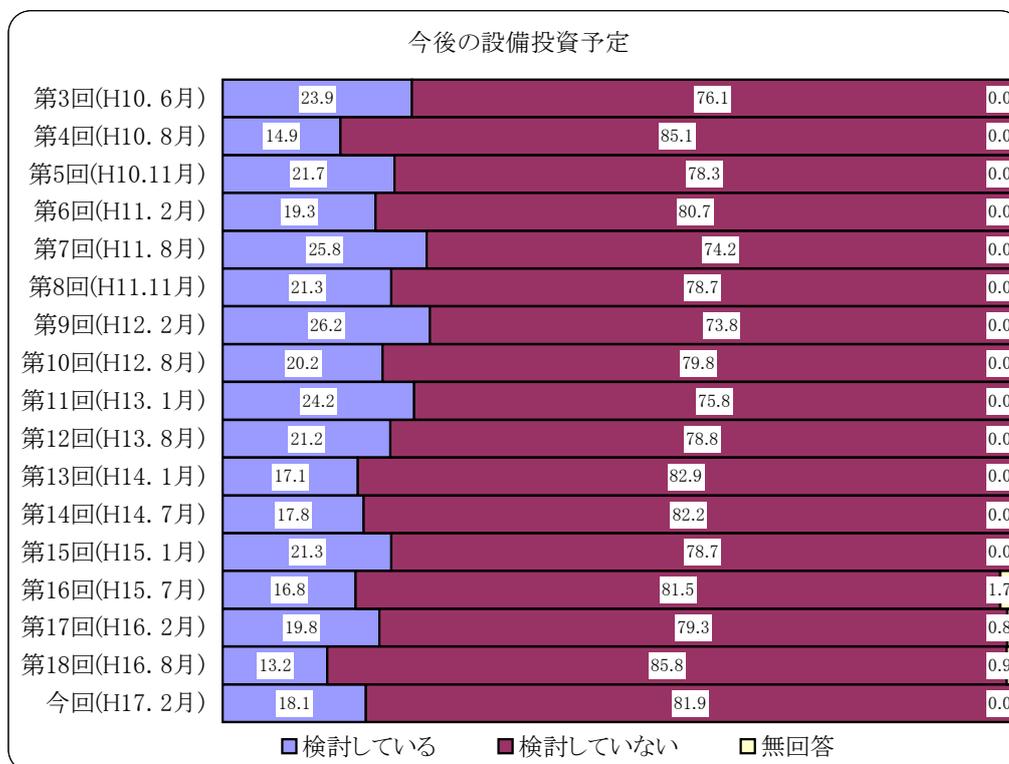


左: 企業数 右: 構成比

業種	回答	良くなる	変化なし	悪化する	無回答	合計	
製造	1	0.9%	12	10.3%	19	16.4%	32
建設	5	4.3%	18	15.5%		23	
卸・小売	6	5.2%	17	14.7%		24	
運輸・倉庫	1	0.9%	1	0.9%	4	3.4%	7
サービス	8	6.9%	19	16.4%		28	
その他	1	0.9%				2	
合計	5	4.3%	33	28.4%	77	66.4%	116

(5) 今後の設備投資予定

今後半年間に事務所、工場の新增改築や、機械設備の導入などを「検討している」が18.1%、「検討していない」が81.9%で、前回調査から「検討している」が4.9ポイント増、反面「検討していない」が3.9ポイント減となっており、過去最も低い数値を示した前回調査から改善した。

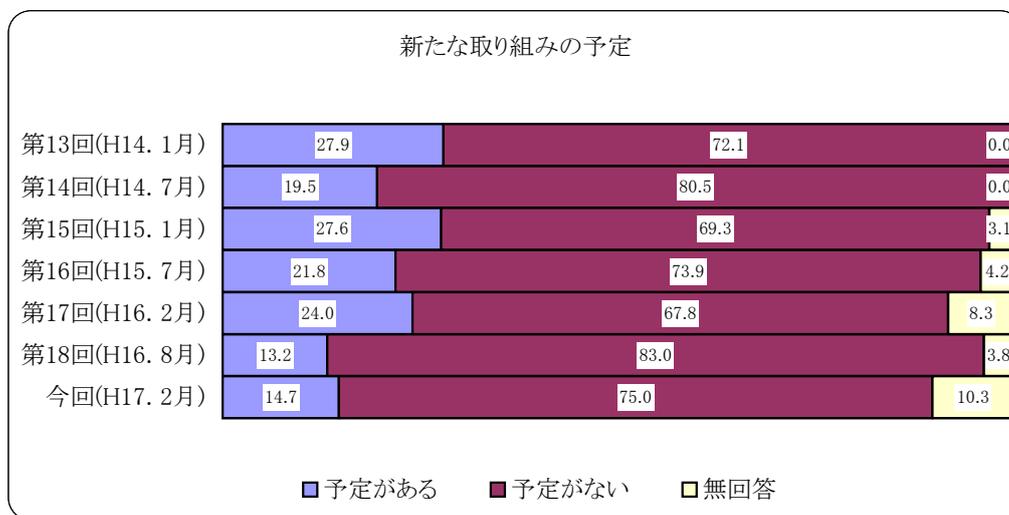


左: 企業数 右: 構成比

業種	回答	検討している		検討していない		無回答	合計
製造	7	6.0%	25	21.6%		32	
建設	4	3.4%	19	16.4%		23	
卸・小売	5	4.3%	19	16.4%		24	
運輸・倉庫	1	0.9%	6	5.2%		7	
サービス	4	3.4%	24	20.7%		28	
その他			2	1.7%		2	
合計	21	18.1%	95	81.9%		116	

(6) 新たな取り組みの予定

今後、新分野進出や新技術開発など新たな取り組みを実施する「予定がある」が14.7%、「予定がない」が75.0%、無回答が10.3%で、前回調査から「予定がある」が1.5ポイント増、「予定がない」が8.0ポイント減、無回答が6.5ポイント増となった。「予定がある」が微増ながらも「予定がない」が大きく上回っており、依然として消極的な傾向が続いている。

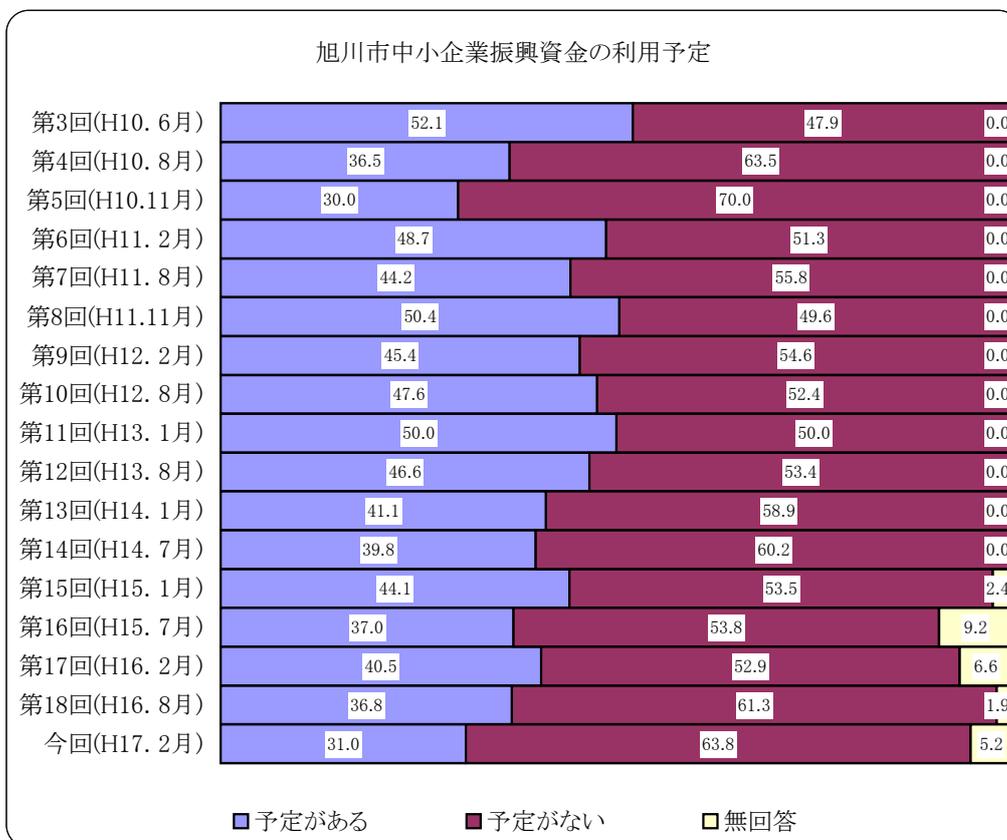


左: 企業数 右: 構成比

業種	回答	予定がある	予定がない	無回答	合計
製造		7 6.0%	24 20.7%	1 0.9%	32
建設		2 1.7%	20 17.2%	1 0.9%	23
卸・小売		4 3.4%	18 15.5%	2 1.7%	24
運輸・倉庫			4 3.4%	3 2.6%	7
サービス		4 3.4%	19 16.4%	5 4.3%	28
その他			2 1.7%		2
合計		17 14.7%	87 75.0%	12 10.3%	116

(7) 旭川市中小企業振興資金の利用予定

今後、旭川市の融資制度を利用する「予定がある」が31.0%、「予定がない」が63.8%、無回答・その他が5.2%で、前回調査から「予定がある」が5.8ポイント減、「予定がない」が2.5ポイント増、無回答が3.3ポイント増となっており、利用予定の減少が続いている。

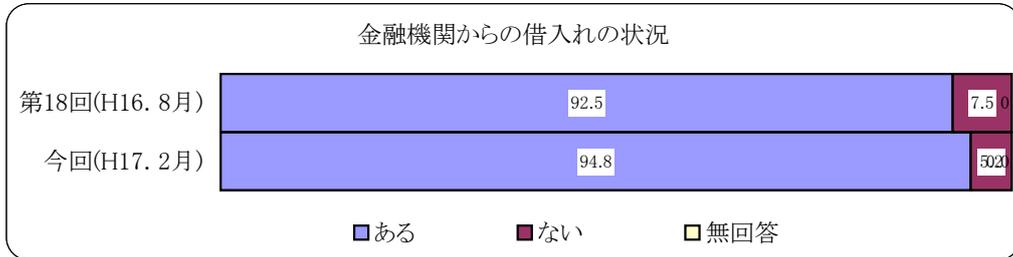


左:企業数 右:構成比

業種	回答	予定がある	予定がない	無回答	合計		
製造	5	4.3%	26	22.4%	1	0.9%	32
建設	10	8.6%	11	9.5%	2	1.7%	23
卸・小売	8	6.9%	15	12.9%	1	0.9%	24
運輸・倉庫	2	1.7%	5	4.3%			7
サービス	10	8.6%	16	13.8%	2	1.7%	28
その他	1	0.9%	1	0.9%			2
合計	36	31.0%	74	63.8%	6	5.2%	116

(8) 金融機関からの借入れの状況

金融機関からの借入れについて「ある」が94.8%、「ない」が5.2%で、前回調査と比較して「ある」が2.3ポイント増、反面「ない」が2.3ポイント減となっており、大きな変化は見られなかった。



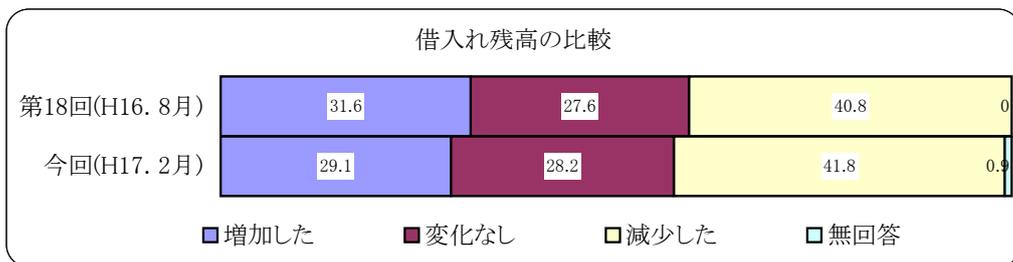
左:企業数 右:構成比

業種	回答	ある	ない	無回答	合計
製造		32			32
建設		23			23
卸・小売		23	1		24
運輸・倉庫		6	1		7
サービス		24	4		28
その他		2			2
合計		110	6		116

※以下は設問(8)「金融機関からの借入れの状況」で「ある」と答えた110社の回答

(8)-1 借入れ残高の比較

金融機関からの借入れ残高について「増加した」が29.1%、「減少した」が41.8%、「変化なし」が28.2%で、前回調査と比較して「増加した」が2.5ポイント減、「減少した」が1.0ポイント増、「変化なし」が0.6ポイント増となった。「減少した」が微増する一方「増加した」が減少し、借入れ圧縮の傾向が見られる。

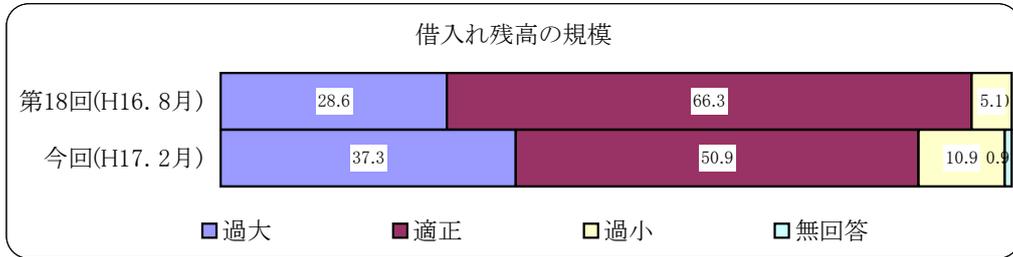


左:企業数 右:構成比

業種	回答	増加した	変化なし	減少した	無回答	合計
製造		9	8	14	1	32
建設		7	10	6		23
卸・小売		5	5	13		23
運輸・倉庫		2	1	3		6
サービス		8	6	10		24
その他		1	1			2
合計		32	31	46	1	110

(8)-2 借入れ残高の規模

金融機関からの借入れ残高の規模について「過大」が37.3%、「過小」が10.9%、「適正」が50.9%で、前回調査と比較して「過大」が8.7ポイント増、「過小」が5.8ポイント増、「適正」が15.4ポイント減となった。「過大」「過小」がともに増加する一方「適正」が大きく減少しており、約半数が借入れ残高について何らかの懸念を感じている事が窺える。

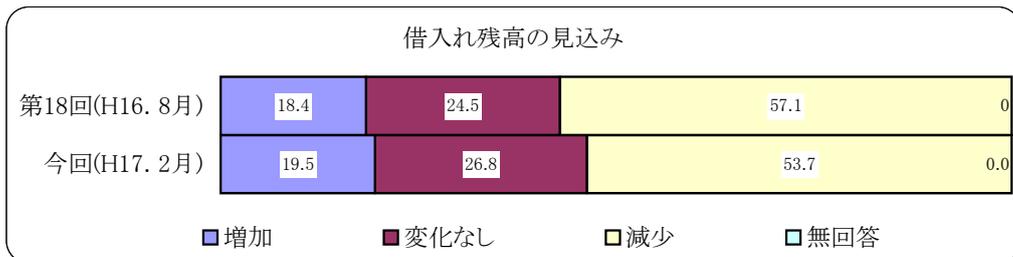


左:企業数 右:構成比

業種	回答	過大	適正	過小	無回答	合計
製造	17	15.5%	12	3		32
建設	8	7.3%	10	4	1	23
卸・小売	5	4.5%	16	2		23
運輸・倉庫	2	1.8%	4			6
サービス	8	7.3%	13	3		24
その他	1	0.9%	1			2
合計	41	37.3%	56	12	1	110

(8)-3 借入れ残高の見込み

上記の設定で「過大」と答えた企業のうち、今後の金融機関からの借入れ残高の見込みについての回答は「増加」が19.5%、「減少」が53.7%、「変化なし」が26.8%であった。前回調査と比較して「減少」が3.4ポイント減、反面「増加」が1.1ポイント、「変化なし」が2.3ポイントと各々微増となっており、大きな変化は見られなかった。

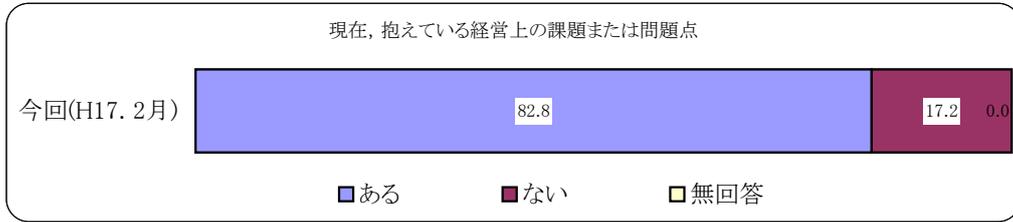


左:企業数 右:構成比

業種	回答	増加	変化なし	減少	無回答	合計
製造	3	7.3%	3	11		17
建設	1	2.4%	5	2		8
卸・小売	1	2.4%		4		5
運輸・倉庫	1	2.4%	1			2
サービス	2	4.9%	2	4		8
その他				1		1
合計	8	19.5%	11	22		41

(9) 現在、抱えている経営上の課題または問題点

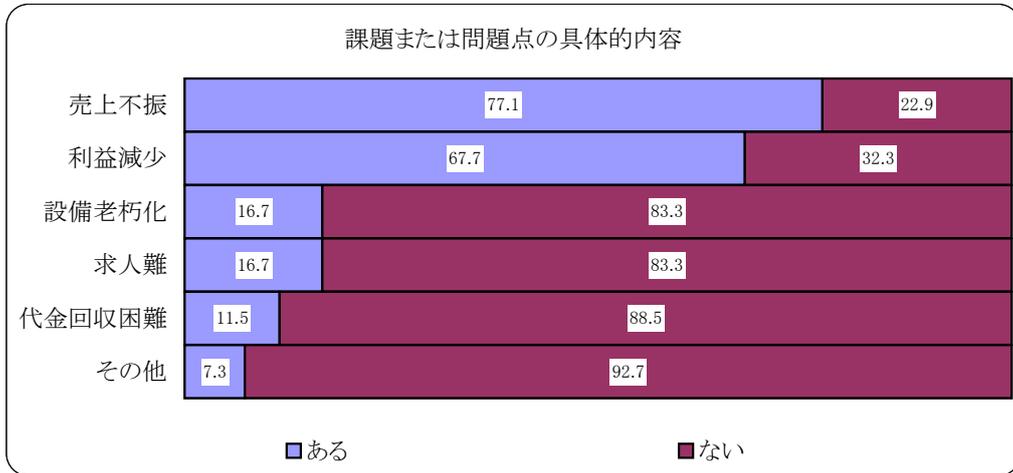
現在、抱えている経営上の課題または問題点について「ある」が82.8%、「ない」が17.2%で、大半の企業が経営上の課題・問題点を抱えていることが窺える。



業種	左: 企業数		右: 構成比		合計
	ある	ない	無回答	合計	
製造	25	7		32	
建設	21	2		23	
卸・小売	19	5		24	
運輸・倉庫	7			7	
サービス	22	6		28	
その他	2			2	
合計	96	20		116	

(9)-1 上記設問「現在、抱えている経営上の課題または問題点」で「ある」と答えた96社の具体的内容

上記設問で「ある」と答えた企業のその具体的内容については、売上不振が77.1%と最も多く、次いで利益減少の67.7%、以下、設備老朽化、求人難と続いており、多くの企業で、長引く不況による売上不振やそれに伴う利益減少に苦しんでいることが窺える。



回答内容	回答数 構成比	回答数・比率						合計						
		製造業	建設業	卸・小売業	運輸・倉庫業	サービス業	その他							
「ある」と答えた企業数		25	21	19	7	22	2	96						
売上不振	19	76.0%	17	81.0%	18	94.7%	3	42.9%	16	72.7%	1	50.0%	74	77.1%
利益減少	18	72.0%	16	76.2%	10	52.6%	4	57.1%	16	72.7%	1	50.0%	65	67.7%
設備老朽化	6	24.0%	3	14.3%	2	10.5%	2	28.6%	3	13.6%			16	16.7%
求人難	7	28.0%	3	14.3%	1	5.3%	1	14.3%	4	18.2%			16	16.7%
代金回収困難	4	16.0%	1	4.8%	3	15.8%			3	13.6%			11	11.5%
その他	3	12.0%					1	14.3%	2	9.1%	1	50.0%	7	7.3%
回答延べ数		57	40	34	11	44	3	189						

*複数回答